

保護者からの事業所評価集計結果(公表)

公表：2017年9月30日 保護者数15名(児童・放デイ＝9名・6名)、回収数12(児童・放デイ＝9名・3名)、回収率80%久山療育園重症児者医療療育センター

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	無回答	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1				理想的だと思う
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11			1		
	3 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	2				専用のスペース(部屋)がない。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	12					年齢等で部屋が分かれていればいいな。いつも清潔。季節の飾りつけなどで心が温かくなる。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12					言葉を受け止めてくれ、分かりやすい言葉で表現してくれた。
	6 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援ガイドライン(放課後等デイサービスガイドライン)の「児童発達支援の提供すべき支援」「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10					
	7 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)に沿った支援が行われているか	11			1		満足している。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12					バリエーションは豊かである。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	4	3		特に希望しない。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					十分に、分かりやすくしてもらった。
	11 児童発達支援ガイドライン(放課後等デイサービスガイドライン)の「児童発達支援の提供すべき支援」「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11				1	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングなど)が行われているか	7	2	2		1	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			2		相談すれば聴いてくれる。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1	1	4		
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			1		声をかけてもらえるので、話しやすい。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			1		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11			1		
19 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	12						
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8			4		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1		4	1	
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	11	1				大変楽しみにしていた。
	23 事業所の支援に満足しているか	12					ありがたく思っている。